MUJI 無印良品 保存用

木製ローテーブル・オーク材
木製ローテーブル・ウォールナット材
木製ミドルテーブル・オーク材
木製ミドルテーブル・ウォールナット材

組立・取扱説明書

この度は本商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に本書をよくお読みいただき、内容を理解した上で正しく組み立て、正しくお使いください。また、本書はいつでも確認できるように大切に保管してください。

2019 年 11 月 1 日

製品仕様

品　名	木製ローテーブル・オーク材	木製ミドルテーブル・オーク材
製品寸法	幅1100×奥行550×高さ350（mm）	幅1100×奥行550×高さ500（mm）
製品質量	約15kg	約16kg
棚の有効高さ	約45mm	
用　途	テーブル	
耐荷量	天板：約30Kg　棚板：約10Kg	
材　質	[甲板の表面材] 天然木化粧繊維板（オーク材突板）※裏側：ポプラ材突板 [棚板の表面材] 天然木化粧繊維板（オーク材突板）※裏側：ポプラ材突板 [脚部部材] 天然木（ラバーウッド材） [表面加工] 甲板：ウレタン樹脂塗装　脚部、棚板：ラッカー塗装	
原産国	ベトナム	

品　名	木製ローテーブル・ウォールナット材	木製ミドルテーブル・ウォールナット材
製品寸法	幅1100×奥行550×高さ350（mm）	幅1100×奥行550×高さ500（mm）
製品質量	約15kg	約16kg
棚の有効高さ	約45mm	
用　途	テーブル	
耐荷量	天板：約30Kg　棚板：約10Kg	
材　質	[甲板の表面材] 天然木化粧繊維板（ウォールナット材突板）※裏側:ポプラ材突板 [棚板の表面材] 天然木化粧繊維板（ウォールナット材突板）※裏側:ポプラ材突板 [脚部部材] 天然木（ラバーウッド材） [表面加工] 甲板：ウレタン樹脂塗装　脚部、棚板：ラッカー塗装	
原産国	ベトナム	

ご使用方法

移動・保管について

●設置したテーブルを移動するときは、床面を引きずらず、必ず天板の下に手を掛け、持ち上げて運んでください。

廃棄について

●廃棄の際は、居住地域自治体のルールに従い、処分してください。

お手入れ方法

保守・点検

●金具類は、ゆるみやグラつきがないか定期的に点検し、ゆるみはじめたら、しっかり締め直してください。
●害虫を発見した場合は、直ちに殺虫や防虫処理をしてください。放置すると虫害が拡大するおそれがあります。

木部のお手入れ

●塗装面のホコリはやわらかい布、またはハタキで軽く払ってください。硬い布でホコリのあるままでこすると、細かなキズがついてしまい逆効果です。通常、やわらかい布での乾ぶきで十分です。
●汚れのひどい時は、薄めた中性洗剤を浸した布で汚れを落とし、その後、水で浸した布で洗剤をよくふき取ってください。次に乾いた布で軽くふいた後、自然乾燥させてください。
●化学雑巾を長時間、接触させておくと変色したり、表面がはがれたりすることがありますので、ご注意ください。

金属部のお手入れ

●通常のお手入れはやわらかい布で乾ぶきしてください。
●汚れがひどい時は、3～5%程度に薄めた中性洗剤を浸した布で汚れを落とし、その後、水で浸した布で洗剤をよくふき取ってください。次に乾いたやわらかい布で軽くふいた後で自然乾燥してください。

お問い合わせ先

商品のお問い合わせは、お買い上げの販売店、もしくは下記お客様室までご連絡ください。

株式会社　良品計画

〒170-8424
東京都豊島区東池袋 4-26-3

お客様室でんわ
0120-14-6404

重要なお知らせ（安全上のご注意）

ここに示した警告・注意事項はお使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ずお守りください。

⃠ してはいけない「禁止」の内容です。　❗ 実行しなければならない内容です。

⚠ 警告　死亡や重傷などに結びつくおそれがあるもの

禁止

●乳幼児を寝かさないでください。床への落下や窒息など思わぬケガをするおそれがあります。
●保護者の目の届かないところで、お子さまだけでは使用させないでください。
●商品の上に腰かけたり、天板に手をついて立ち上がったりしないでください。また、踏み台代わりに使用したりしないでください。バランスを崩し転倒したり、商品の破損によりケガの原因になることがあります。
●ストーブなど引火するおそれがあるものを近くに置かないでください。火災の原因になります。
●タバコの火などを商品に落とさないでください。火災の原因となります。
●製品の脚で電化製品の電源コードを踏まないでください。コードが破損し、感電や火災の原因となるおそれがあります。
●不要になった梱包材は、幼児の手の届くところに置かないでください。頭からかぶるなどしたときに、口や鼻をふさぎ窒息するおそれがあります。
●フィッティングパーツは小さな部品ですので幼児の手の届くところに置かないでください。また、紛失しないでください。お子さまが誤飲した場合、窒息などのおそれがあります。

⚠ 注意　傷害を負う可能性や物的損害が生じるおそれがあるもの

禁止

●高温多湿な場所で長期間設置しないでください。カビやダニ、変色などが発生し、健康を害することがあります。
●移動する際は、引きずったり落としたりしないでください。商品の破損によるケガ、床面へのキズの原因となります。
●本来の用途以外では使用しないでください。思わぬ事故やケガの原因となります。
●破損や変形、木部の欠けなど生じた状態では使用しないでください。思わぬケガをするおそれがあります。
●屋外では使用しないでください。変形や著しい劣化が起こりケガをする原因となります。
●耐荷重を超えて物をのせたり、耐荷重内でも一部に片寄ってのせたりしないでください。変形や破損によりケガをするおそれがあります。
●組み立てが不完全なまま使用しないでください。中途半端な取り付けですと、固定部分がはずれてケガの原因となるおそれがあります。
●修理及び改造はしないでください。製品の強度が弱くなりケガをするおそれがあります。

行う

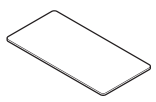
●使い始めるときは、室内の換気を十分にしてください。ホルムアルデヒド放散量の少ない木材を使用しておりますが、ホルムアルデヒドが残っている可能性があり、化学物質に敏感な体質の方や乳幼児などは、アレルギー症状を起こすおそれがあります。
●使用時は脚の裏にフェルトなどの保護材を貼るか、敷物を敷くなどしてご使用ください。そのまま使用すると、床面をキズつける原因となります。また、クッションフロアなどの場合は木部の塗料とクッションフロアの反応により変色することがあります。
●脚の金具類は、ゆるみやグラつきがないか時々点検し、ゆるみはじめたらしっかり締め直してください。ケガや破損、床面のキズの防止になります。

お願い（その他 注意）

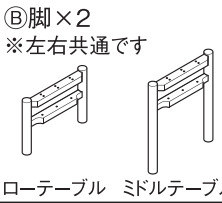
●平らで安定した場所に設置してください。不安定な場所での使用は、製品がゆがんだり、破損の原因となるおそれがあります。
●直射日光や照明、ストーブやエアコンなどの熱や温風を商品に直接あてないでください。反りやゆがみ、割れ、変形などの原因になります。
●暖房器具を使用する場合は室内温度は適正に保つようにしてください。冬場など暖房器具による室内の極端な乾燥は、天然木材の割れや反りの原因となります。
●テーブルに直接熱いものや濡れたものを置いたり、ビニールなど長時間覆って使用しないでください。反りやゆがみ、割れ、変色などの原因となります。
●飲食する際は、ランチョンマットやコースターなど敷物をお使いください。濡れたり、熱いものを置くと変形や変色の原因となります。
●テーブルの上で筆記などの作業を行う際は、必ずマットなど敷いてください。天板に凹みやキズがつく原因となります。
●テーブルの上で陶器など底のざらついたものを直接置いて引きずらないでください。天板に凹みやキズがつく原因となります。
●突板や天然木の上にビニール製品（塩化ビニル樹脂など）を直接、長時間置かないでください。変色したり塗装がはがれる原因となります。
●シンナーなどの有機溶剤や漂白剤などの薬剤でお手入れしないでください。変色や変形の原因となります。

パーツリスト　ローテーブル　ミドルテーブル　共通

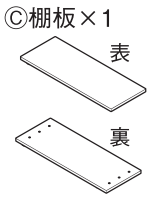
Ⓐ天板×1



Ⓑ脚×2
※左右共通です



Ⓒ棚板×1



フィッティングパーツ

ⓐボルト×18（M6×40mm）

ⓑスプリングワッシャー×18

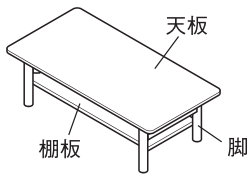
ⓒワッシャー×18

ⓓフェルト×4（φ40mm、厚み2mm）

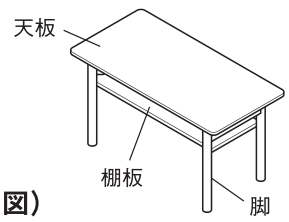
ⓔ六角レンチ×1（4mm）

各部名称

ローテーブル



ミドルテーブル



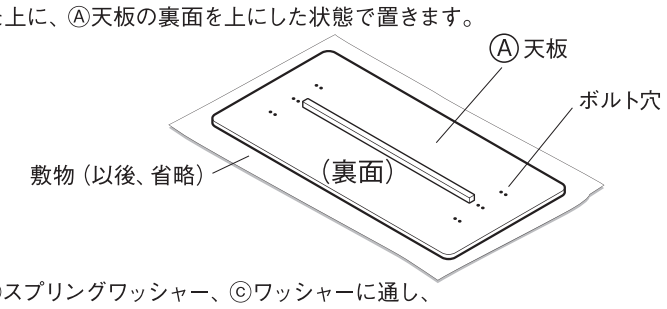
（完成図）

組立方法

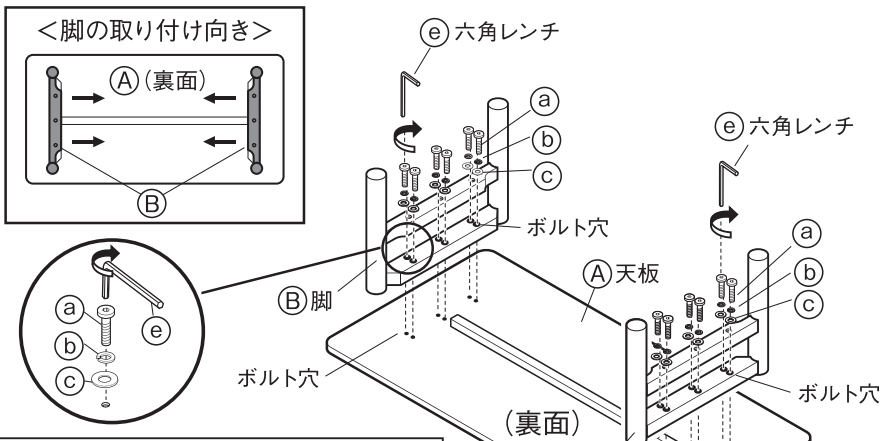
ローテーブル　ミドルテーブル　共通

※この組立・取扱説明書は各サイズ共通です。
※イラストには ローテーブル を使用しています。
※組み立ては必ず2人以上で行ってください。

1 敷物を敷いた上に、Ⓐ天板の裏面を上にした状態で置きます。

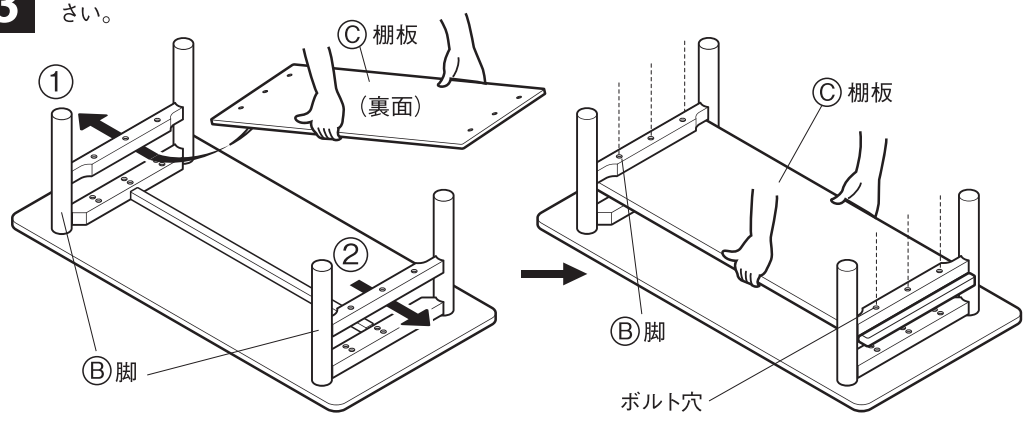


2 ⓐボルトをⓑスプリングワッシャー、ⓒワッシャーに通し、Ⓑ脚のボルト穴に入れ、Ⓐ天板のボルト穴にⓔ六角レンチで締めつけて固定します。Ⓑ脚は下図のような向きで取り付けてください。

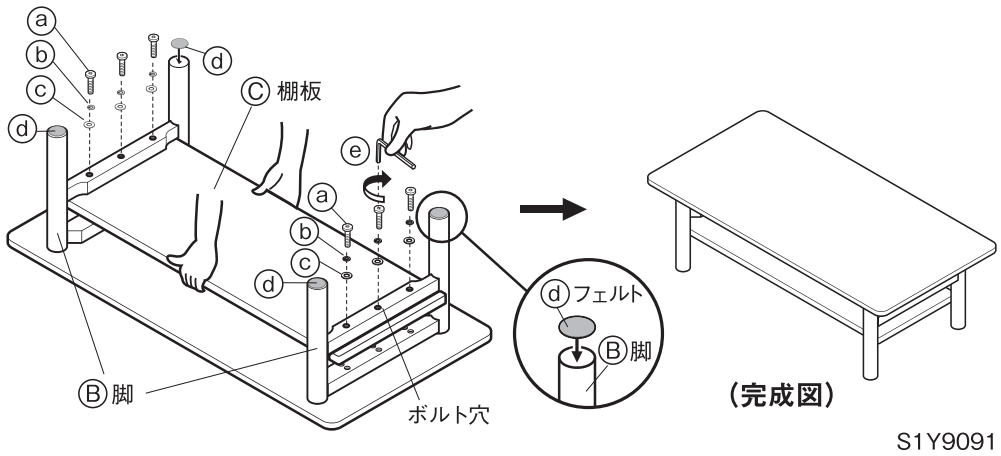


注意	1ヶ所のみを先にきつく締めてしまうと、全てのボルトが取り付けにくくなります。全体を調整しながら締めてください。また、締めすぎると天板・棚板が変形するおそれがありますので、ご注意ください。

3 Ⓒ棚板を①②の手順で脚の間へ入れ、Ⓑ脚のボルト穴とⓒ棚板のボルト穴の位置を合わせてください。



4 Ⓒ棚板が落ちないようにⒷ脚と合わせながらⓐボルトをⓑスプリングワッシャー、ⓒワッシャーに通し、Ⓑ脚のボルト穴に入れ、Ⓒ棚板のボルト穴にⓔ六角レンチで締めつけ、固定してください。その際、両方のⒷ脚の3つ並列するボルトの真ん中を先に軽く締めてから、残りのボルトを締めます。その後、全てのボルトをしっかり締めてください。最後に、ⓓフェルトをⒷ脚の底面に貼り付けて本体の上下を戻し、完成です。



（完成図）

S1Y90911